第　60　号
発　行　所　〒157－8560
東京都世田谷区成城１－13－１
東京都市大学付属中学校･高等学校内
電話　03－3415－0104
発行責任者　安　藤　友　二
編集責任者　清　水　　茂

柏

東京都市大学付属中･高等学校〈同窓会ホームページ〉
http://tcu-kasiwa.org/
今までは、本校卒業生の皆様との唯一の連絡媒体として当会報「柏」の発行（年２回）をしていましたが、これからは HP からのご案内並びに通信となりますので会員登録を必ずお願いいたします。

Career Study 2014 summary

副会長 / キャリアスタディ委員長　青木　良雅（12 期生）

2014年11月8日にキャリアスタディ2014発表会が開催され、無事キャリアスタディのけじめをする事が出来ました。柏59号も含めたかたちで、キャリアスタディ2014総括をします。

同窓会としてのキャリアスタディは、5月のコーディネーターへの事前説明会でスタンバイです。そして、スタート集会でいよいよゴーとなります。そして11月の2014年キャリアスタディ発表会で一応活動表面的には終わります。

途中のイベントとしては、学校側の講師と同窓会推薦講師による“業（わざ）あり”があります。2014年は282人の生徒数を意識したものとなり、同窓会側の講師を増員、学校側5名、同窓会側7名、計12名で実施しました。2014年の目玉としては、講師の増員と同窓会側の講師はすべて卒業生としたことになるかと思います。下記に同窓会推薦卒業生講師と講義演題を示します（順不動、敬称略）。

大岩湛矣（5期）演題：自分にとって「大きな興味、面白いことこそ大切に」、久野　新一（13期）演題：「ビジネスって何だろう？　会社を作って何をする？」、長倉　明彦（26期）演題：「品質ってなんだろう」、渋沢　重彦（25期）演題：「果たして日本は大丈夫か　－Civil engineerの挑戦－」、宇田川　晴義（9期）演題：「一つの仕事を継続することの意味について“Don't quit. Continuity is your identity”、立野　慶（#33）演題：「本当の医療現場とは　？大学病院から在宅医療まで」、井原　雅美（17期）演題：「ＩＴ業界の裏話。社会のインフラをささえるＩＴ」。講師を卒業生で、については、2015年度も継続・拡大をして行きます。業（わざ）あり先生終了後の学校より依頼の講師の方も含め関係者全員による会食をしながらの懇親会も非常に有意義なものになっています。業（わざ）あり先生の講義について、保護者参観について検討事項のままになっていますので、是非実現し、同窓会活動をより一層充実させていける様に努めます。百聞は一見にしかずですから、同窓会の方々も是非、参観して下さる様紙面を借りてお願いします。

さて夏休みの企業研修前のマナー講座・直前集会ですが、6月に実施しました。Keyコーディネーターによる差が生じにくいよう資料「Career Study マナー講座」を用いて実施しました。ひき続いての直前集会は、各コーディネーター毎の小班に分かれ計20人のコーディネーター（一部代行あり）で、「キャリアスタディ企業研修要項」に基づき実施しました。企業研修当日に顔合わせをするのではなく、事前にコーディネーターと生徒が顔を合わせ、コーディネーターから要項の説明、その他指示事項を受ける中でコミュニケーションを図り、より良い企業研修を、と言うのがポイントになります。

いよいよ企業研修です。33の企業、39の研修、21名のコーディネーターの方々にお世話になりました。2014.7.31.の博報堂に始まり、2014.8.27.の大成建設東急渋谷の39研修でした。お世話になった企業を紹介します。三栄レギュレーター東京工場、大成建設東急渋谷作業所、国際医療福祉大学三田病院、桂測量設計、ハイパーサイクルシステムズ、セコム、社会医療法人古木会、博報堂、アマノマネージメントサービス、日本経済新聞社、トムス、キャロッセ、あさい内科医院、エムスポーツエムアンドエム、千蔵工業、国土交通省、独法労働安全衛生総合研究所、富士重工業矢島工場、凸版印刷、東急建設技術研究所、東急電鉄、新日鐵住金、メトロ文化財団地下鉄博物館、エグゼック、アスベックメディカルデンタ

ルクリニック、パンホーム、富士通、公益法人東京都公園協会駒沢オリンピック公園、ホームストア一級建築士事務所、日産工機、古田土公認会計士・税理士事務所、NIPPO、凸版印刷博物館、睦化工の33企業になります。今回は、角田遼祐、芹澤雅人、山中勇輝の3氏にSub Coordinatorとしてお手伝いいただきました。2015年度からのディネーターとしての活躍を期待しています。

2014年度よりキャリアスタディ発表会が例年の1月より繰り上がり、2014年11月8日（土）に行われました。発表は、中学2年生、保護者そして、来賓として同窓会から8名のコーディネーター、株式会社トムス、エムスポーツ、独立行政法人労働安全衛生総合研究所、株式会社エグゼック、医療法人社団マイスターアペックスメディカルデンタルクリニック、富士通株式会社、税理士法人古田土会計、株式会社NIPPO 9企業の来賓者臨席のもと行われました。7班により、セコム株式会社、エムスポーツ、国土交通省、東急電鉄株式会社、富士通株式会社本店川崎工場、ホームストア一球建築士事務所、古田土公認会計士税理士事務所の企業研修について発表が行われ、東急電鉄株式会社の班が最優秀賞を受賞しました。長年お世話になった企業、国土交通省、凸版印刷株式会社印刷博物館、株式会社NIPPO、古田土公認会計士税理士事務所へ学校から感謝状が贈られました。発表会後、来賓者、CS関係者で懇親を深め、2015年度への思いを新たにしました。

中学3年在校生へのキャリアスタディ協力のお願い

協力企業・コーディネーターを大募集

同窓会では、学校からの要請を受け、過去6年間に渡るキャリアスタディに協力してきました。2015年も同様に活動を昨年1月より開始しました。7年目になる2015年も同窓会むさこうの会員である皆様に絶大なるご協力をいただき、進めていきたいと思います。

●研修企業の紹介および企業研修のコーディネーター

連絡先：キャリアスタディ委員長　青木良雅
Tel.090-5730-3645
yoshimasa_aoki@yahoo.co.jp

キャリアスタディ副委員長　小泉達雄
Tel.090-8647-7209
k-tatsu@tf7.net.jp

同窓会ホームページ　http://www.tcu-kasiwa.org/

第56回　柏苑祭報告

清水　茂（14期生）美術部OB

平成26年10月4日（土）・5日（日）の二日間、毎年の母校における最大の文化祭イベントである『柏苑祭』が開催されました。二日目の5日の日曜日は、低気圧の接近と重なり午後からは風と雨脚が強くなり、校門を入った正面玄関前に設置された生徒さん等が携わった歴史的な大作？である伝統的に柏苑祭には無くてはならないアーチも無残にも早めの解体が余儀なくされ、帰りを急ぐ来訪者に惜しまれていました。

さて、「同窓会の部屋」では毎年の例に習って喫茶・談話コーナーが開設され、卒業生並びに現役の生徒さんのご父兄の方々が来訪され、様々に情報交換が行われていました。

当日は同窓会担当役員のメンバーが少人数で限られていたので、対応不足が目立ちました。失礼しました。そのうえに残念ながら今回、同窓会イベントとして計画されていました〝平面芸術鑑賞に於けるひとつの指標として、＜収蔵コレクションから＞と題した私がコーディネーターを務める筈であったシンポジウムが事前の宣伝不足とご父兄、特にお母さん方のご来場を大きく期待していたのでしたが、それぞれ催事の分担責任があったご様子で多忙な状況下。よってギャラリー不足と相成り中止をさせていただきました。《収蔵作品のジクレー版画カラーコピー（贈呈分）・平面芸術作品鑑賞の手ほどき・指標》等多数の資料を用意させて頂きましたが、結局会場に持ち込ませていただいた収蔵作品（具象・抽象・水墨・木版画・烙画・ジクレー版画〈デジタル〉）等を期間中鑑賞して頂くのみとなったことはとても今でも残念に思っています。

男子校においての美術・芸術観賞並びにその講座等は、過去の当会場での展示経験からも生徒さんはそこはかとなく興味が薄く、極めて企画することの難しさに妙に納得した気が致しました。芸術鑑賞は哲学でもあって、感性と教養 並びに洞察力が要求されるとともに、物事を常に基本に立ち返ることで深く理論だてて解釈することの訓練にもなるのです。いずれこの様な

企画に生徒さん自身がご興味を示される日が必ずや訪れることを先輩として切望する次第です。

第 56 回 柏苑祭『同窓会賞』(第 6 回目) に
〝中学 3 年 学年展示〟栄冠に輝く

第 51 回 柏苑祭から数えて第 6 回目となった〝同窓会賞〟授与。同窓会の部屋にご来場された本校卒業生・在校生の親御さん等による無記名投票によって決定。〝中学 3 年・学年展示〟は、2 度目の受賞。

ただし、毎年ごと学年が進級するため、受賞される生徒さんは常に初受賞である。一度限りとなる。展示内容は、母校と同窓会員である企業の現役・OB によるコーディネーター役がお互いの協力によって、毎年・夏季休暇中の 1 日にキャリア・スタディ《企業研修》を実施、今後の生徒さんとしての「将来の夢」や「職業選択の方向性」などを見付け出すきっかけづくりが目標。その 1 日限りの体験を興味ごとに〝展示発表〟するもの。安藤同窓会々長から中学 3 年を代表して、原 祥吾君・横山 聡一君に授与されました。

第57回柏苑祭（同窓会催事予定）
★日時　2015年10月3日（土）
2015年10月4日（日）
（年度が替わり、各委員が決まった後で催事実施日が正式に決まります。）
★場所　東京都市大学付属中学校・高等学校

《公示》同窓会総会開催について

第40回「総会」を下記の要領において開催いたします。同窓会会員(本校卒業生)はどなたもご出席下さい。

近年は日本国土では、地震・津波・大雨による土砂災害・雪害・火山噴火等々、天変地異が次から次へと気を抜くことのできない非日常に悩まされています。

経済活動然り、今までに経験したことのない複雑な要因によってグローバル化が発端としたと思われる長期年月に及ぶデフレ状況が継続され、国の借金である国債の評価も今後大きな不安材料となってくるでしょう。

さて、本同窓会として年に一度の定例としての総会・懇親会の季節となりました。年に一度、同窓生が集まる機会。交流・情報交換・自己主張の場としての価値は計り知れません。総会後の懇親会においては年代を越えて会話にも熱が入り、毎回時間を忘れる程に多岐に渡る話題は尽きることなく、楽しいひとときを過ごしていただいております。

同級生・同窓生同士お互いお誘い合わせの上、奮ってご出席いただきますようご案内申し上げます。

記

日　時　2015年5月22日（金）午後6時30分より

場　所　渋谷・エクセルホテル東急　6階　フォレストルーム（渋谷マークシティー内） TEL.03－5457－0109

議　題
1 号議案　2014年度（2014年4月1日～2015年3月31日）活動報告
2 号議案　2014年度（2014年4月1日～2015年3月31日）決算報告
①一般会計報告　②第39回総会決算報告　③繰越金内訳　④会計監査報告
3 号議案　2015年度（2015年4月1日～2016年3月31日）活動計画
4 号議案　2015年度（2015年4月1日～2016年3月31日）予算案
5 号議案　キャリアスタディ報告
6 号議案　同窓会規約改訂について
7 号議案　役員改選
8 号議案　その他

懇親会のご案内

総会終了後、同一場所において懇親会を開催いたします。週末の夜、仕事を離れ、懐かしい友とお酒を酌み交わしながらひとときを過ごしてはいかがでしょうか。多数のご参加をお待ち致します。お互いに声掛けての参加をよろしくお願いいたします。

日　時　総会終了後（午後7時開会予定）
場　所　総会と同じ場所
会　費　6,000円（飲み・食べ放題・当日）

お誘い　今後の同窓会の「総会・懇親会」の場を借りて「同期会」を開催しませんか！<ホームページにアクセスして下さい。>

キャリアスタディ第一期生と成人を祝う

高校 60 期担任　伊藤　拓

本校 60 期卒業生の「新成人を祝う会」が平成 27 年 1 月 12 日の成人の日に開催された。当日は約 120 名の同窓が集まり、卒業してから 2 年の月日をまったく感じさせない空気感のまま、大騒ぎの 2 時間が過ぎていった。

そもそも 60 期生というのは、同窓会のご協力による「キャリアスタディー」を初めて実施した学年であり、同窓会の諸先輩方に並々ならぬご協力をいただいてきた学年でもある。今回も同窓会の理事の方のご発案と多大なるご助力をもって、なんとか会の開催にこぎ着けたと聞いた。本当に彼らは幸せ者である。

私は 60 期生を中学 3 年生からの 4 年間、担任として受け持っていたが、彼らは学校の新カリキュラム一期生であり、キャリアスタディーだけでなく、中期修論や新コース制など、様々なことを開拓していった学年であった。230 名ほどの卒業生は本当に学校の好きな面々ばかりで、集団としての力のある学年だった。

そんな彼らも 20 歳になり、それぞれ別の道を歩み始めた所であるが、たまにこうして自分の原点でもある同窓生たちと旧交を温めるのは非常に大切なことだったろう。そして、私学の本当の良さに気づいたのではないだろうか。卒業して初めて気づく本校の良さ。諸先輩方が作ってきた伝統を徐々に感じてきているのではないか。

改めて、このような機会を作っていただいた同窓会の方々には感謝の念に堪えない。そしてこの先、彼らが後輩へとそれを受け継いでいってくれることを願うばかりである。

理事会報告

同窓会としての会計年度制、終身会費制への移行については紆余曲折がありましたが、東京都市大学付属中学校・高等学校同窓会規約としてまとまり、現在に至っています。

終身会費制については、前会長・現会長と2代に亘り多大のエネルギーを費やし実現したものです。それ以前の入会金・5年会費制に比して安定した同窓会経営が出来るようになり、活動本来に注力出来るようになりました。前期61期卒業生は244名の入会をいただき、そして今期62期卒業生は233名の入会をいただけます。

理事会（定例会）については下記の開催実績となりました。第1回理事会 '14.4.4.渋谷、臨時理事会(決算･予算について) '14.5.13.渋谷、第2回 '14.6.28.付属ASルーム、第3回 '14.8.5.自由が丘、第4回 '14.10.4.（拍苑祭同窓会の部屋)、第5回 '14.12.2.自由が丘、第6回 '15.2.3.自由が丘、になります。議題としては、キャリアスタディのコーディネーター、企業研修先、拍苑祭の企画、同窓会誌「柏」の編集発刊、総会・懇親会の企画、開催、について等になります。各理事から進め方、進み具合の報告を受け、同窓会としての確認をします。

定例会外の活動としては、同窓会誌「柏」57、58号の会費納入者に対する封入･発送 '14.4.19、同窓会入会のお願い､松木教頭･高校3年学年委員 '14.9.13、同窓会入会のお願い、平成25年度第2学期高校3年保護者会全体会で、東京都市大学付属中学校・高等学校同窓会規約、同窓会誌「柏」57、58号を合わせて配布、並びに2014年度の新企画「成人の祝い」を開催しています。

第6回理事会は、任期満了による理事の改選があります。結果については、同窓会誌「柏」第61号で報告させていただきます。

同窓会としては、学校とのコミュニケーションを心掛けています。拍苑祭時に学校の広報よりの取材もありました。ご報告申し上げます。

（副会長　青木　良雅　12期生）

編集後記

平成23年3月11日に発生した東日本大震災から既に3年10カ月程経ちました。この津波・地震災害では、原発事故（原因が地震説か津波説かは論議の的）が併発したために未曾有の長期災害に。

何とその以前に起こった阪神・淡路大震災（平成 7 年 1 月 17 日発生）からは、本年の同月同日で早や 20 年の歳月を経過したのです。この阪神大震災が襲ったその年に誕生され、今年成人なされた皆様は、今年 1 月 12 日に同窓会として参画する初めての新規催しでもある「成人の日の祝い(懇親会)」に参加された母校･第 60 期卒業の生徒さん達なのです。

狭い日本列島を縦断するように、毎年のように各地方に於いて大きな自然災害に見舞われていることでそれらの情報が錯綜、さらにＩＴ情報革命が人々の好奇心を必要以上にせわしくさせている。さらに危機感を募らせます。

この 20 年という歳月の間には、リーマン・ショックを皮きりに金融・投資経済の混乱期をも経験し、ネットを起因としたグローバル化経済の一環としての資本主義・投資経済とは“何ぞや？”。段ボール箱を抱えてＮ・Ｙのオフィス・ビル一階玄関から疾風の如くに脱出･逃走する『虚業家』トレーダーの光景が記憶にあります。この様に根底から疑念を抱かせる様々な現象を海外メディアが映像発信しました。昨今の「イスラム国？」台頭もそのプロパガンダの一環でしょうか？グローバル･ジハードへの懸念さえ伺わせます。

同窓会員諸兄、社会問題にもっと関心を！。黙っていることが最善とは思いません。

【キャリア・スタディ】同窓生の心からのご尽力に感謝します。

清水　茂（14 期生）